

リーダーが押さえておくべき会計知識

1日で学ぶ! はじめての経営数字

【宮崎教室】

研修のねらい

厳しい経営環境下で中小企業が成長・発展していくためには、経営層や財務会計担当者だけでなく事業部門を支えるリーダーが決算書の見方を理解し、**全社的に「経営数字」の視点で経営課題に取り組み、利益を確保していくことが重要です**。また、昨今の目まぐるしく変化する経営環境の中で、事業部門における判断、意思決定は一層複雑化しており、**勘や経験に過度に頼ることなく客観的な評価である自社の「経営数字」を活かしていくことが有効となります**。

この研修では決算書の見方を身につけ、経営状態やお金の流れ、収益構造を把握する勘所を理解するとともに、「**経営数字**」を**実務に活かすポイントや方法について学びます**。

研修のポイント

- ✓ **決算書（貸借対照表、損益計算書）の見方を学びます。**
- ✓ **決算書から経営状態や収益構造を読み解くポイントを学びます。**
- ✓ **「経営数字」を実務に活かすポイントや方法を学びます。**

研修期間

2025 年

5/15(木)【1日間 / 7 時間】

対象者

管理者 / 新任管理者

- ・ 経営数字を実務に活かしたい事業責任者やその候補者
- ・ 財務・会計に苦手意識のある方
- ・ 決算書の見方が分かるようになりたい方

定員 20 名

受講料 16,000 円(税込)

会場

宮崎空港レセプションルーム海幸・山幸

宮崎県宮崎市大字赤江宮崎空港内



月 日	時間	科目	内容
5/15 (木)	9:45-10:00	オリエンテーション	
	10:00-12:00	リーダーに必須な知識・スキルとしての経営数字	リーダーが「経営数字」を実務に活用していく必要性、有効性を理解し、その実践のポイントについて学びます。 ・ リーダーに求められる「利益感覚」「コスト意識」 ・ 経営数字を活用する有効性とその実践のポイント
	13:00-16:00	経営数字の基本	経営数字を活用する上で必要となる決算書の見方のポイントを学びます。 ・ 決算書とは（意義・目的、種類と関係性、決算書の成り立ちなど） ・ 貸借対照表、損益計算書とは（役割・必要性、構造、読み取れることなど） ・ 決算書の見方のポイント
	16:00-18:00	経営数字の実践的活用法	モデル決算書の分析結果をヒントに、収益性を改善する方法や会計情報を活用するための管理方法を学びます。 ・ モデル決算書の分析（演習） ・ 会計情報を活用するための着眼点
	18:00-18:10	修了証書交付	

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

講師紹介（敬称略）

馬場税理士事務所
税理士

猪飼 祐一郎（いかい ゆういちろう）

大学卒業後、金融機関に入社し、渉外業務などを経験。その後、税理士試験専門学校にて税理士試験科目（財務諸表論）の講師を担当。税理士試験合格後、大手税理士法人などに勤務し、顧問業務や確定申告業務などに従事。近年は主に資産家や企業オーナーを対象とした相続・贈与・事業承継のコンサルティング業務に取り組んでいる。所得税・法人税・相続税など複数の税目にまたがる複雑な税務対応や資産税対策、金融機関勤務や会計学講師の経験を生かした財務分析などが得意。「不安を安心に」「丁寧な役務(サービス)の提供」がモットー。

